

特別
企画

MSS Dream Collaboration Seminar

MSS ドリームコラボレーションセミナー

すべての先生に
ご参加いただけます

うつからがんまで、 “オーソモレキュラードIVC”のすべて

点滴療法研究会

新宿溝口クリニック

分子栄養学研究所

柳澤 厚生 × 溝口 徹 × 鶴 純明
先生 先生 先生

2013年 12月 1日(日) AP品川

これまで、たびたび一般論として多く語られてきた「IVCと血液検査データに基づく栄養アプローチの併用」。今回のセミナーでは、一般論を具体論に、そしてさらに体系的に昇華させることを目的とし、オーソモレキュラーの分野で突出した業績をお持ちの三先生(柳澤厚生先生、溝口徹先生、鶴純明先生)をお招きしてのドリームコラボレーションセミナーを企画しました。

昨今、栄養アプローチは、消化管へのテーラーメイドアプローチ(4R)に代表されるように、さらなる進化・深化を遂げつつあります。IVC×栄養×消化管のコンプレックスアプローチ(オーソモレキュラードIVC)による、現時点で得られる最善の解への糸口のご提供—これが本セミナー目的です。

講義

- 免疫と栄養 総論 鶴 純明 先生
- 免疫と栄養 各論 鶴 純明 先生
- ビタミンCとがん 柳澤 厚生 先生
- 免疫機能と精神症状 溝口 徹 先生

こころとからだは一体であり、からだの不調がこころに影響する。生化学などの基礎医学を学び、多くの内科的なトラブルによって精神症状が起こることを学んできた医師であれば、どのような疾患であっても背景にある問題点を十分に検索し対応することが必要である。今回は、おもに粘膜免疫システムのユニーク性ととともに、それに関係する精神症状について紹介し、合わせて高濃度ビタミンC点滴とガン、免疫応答をとりあげる。また、心と身体をトータルに扱う医師として必要な血液検査データの見方について、症例を提示しながら紹介していく。



柳澤 厚生 先生

点滴療法研究会

主に米国で点滴療法を学び、早くからキレーション療法、マイヤーズカクテル、パーキンソン病に対するグルタチオン点滴療法、ガンに対する高濃度ビタミンC点滴療法を導入、これまでに約15,000件の点滴療法の経験がある。

スピックサロン・メディカルクリニック：
<http://www.spicclinic.com>



溝口 徹 先生

医療法人回生會
新宿溝口クリニック 院長

2000年から一般診療に分子整合栄養医学的アプローチを応用し始め、治療が困難な疾患に対する栄養療法を実践し、多くの改善症例を持つ。MSS主任講師

新宿溝口クリニックホームページ：
<http://www.shinjuku-clinic.jp/>



鶴 純明 先生

分子栄養学研究所

免疫学の第一人者であり、研究・実践分野で数多くの実績を持つ。MSSのターゲットセミナー・分子整合栄養医学総合講座で講師をつとめる。MSS製品の開発や、蓄積された医療データの解析・論文の執筆を行う。MSS主任講師

MSS ドリームコラボレーションセミナー
うつからがんまで、
“オーソモレキュラードIVC”のすべて

日時	2013年12月1日(日) 10:00~17:00
会場	AP品川
対象	医師・歯科医師
定員	80名
参加費	25,000円(税込。テキスト代・ご昼食代含)
申込方法	申込用紙(本紙裏)に必要な事項ご記入の上、FAXもしくは郵送にて
申込期限	2013年11月22日(金)